大学におけるspamの状況

東京大学情報基盤センター 安東孝二

<ando@itc.u-tokyo.ac.jp>

現状(outgoing)

- ◆OpenRelayによるもの
- ◆Virusによるもの
- ◆その他

対策(outgoing)

- OpenRelay
 - 定期的なチェックによる管理者への通知
- ◆Virus起源のspam
 - 外部からの連絡による対処
 - ◆ UT-CERT@NC.U-TOKYO.AC.JPへ
- ◆意図的な送信
 - 東京大学情報倫理委員会で審議
 - http://www.cie.u-tokyo.ac.jp/

現状(incoming)

- ◆20~30%がspamと推測
- ◆MLでspamをmultiply
- ◆英語、韓国語、中国語、日本語

対策(incoming)

- ◆現在は各自の対策
- ◆今後の対策
 - Adminの視点からの対策
 - Userの視点からの対策
- ◆ツールやシステムの提供が急務
- ◆特に大学は法的な問題も山積